

公立義務教育学校の教育活動を核とした地域活性運動

～ 学校関係者評価を生かした学校改善の取組 ～

京都市立洛西中学校

1 取組の概要

本校の校区・洛西ニュータウンも、他のニュータウン同様少子高齢化が進み、人口減に伴うさまざまな問題を抱えている。このような問題意識から、平成17年8月に「洛西ニュータウンまちづくり検討会」が発足、平成18年11月に「洛西ニュータウンまちづくりビジョン」が策定された。そして現在は、先のビジョンの実現に向けて、洛西ニュータウン創生推進委員会が具体的な実践に取り組まれている。

孟母三遷を持ち出すまでもなく、良質の教育内容（学力面の充実・人間的な成長の両面で）を保障する学校には、転居してでも子どもを入学させたいという思いをもつ保護者はおられるはずである。

もしこの仮説が真実なら、本校の取組を通して、他の「力のある学校」に遜色ない成果を上げることができるなら、本校へ入学するために、他地域から洛西地域へ転居してくる家庭が増えるのではないか。

そうすれば、本校の活性化にとどまらず、洛西地域の活性化に寄与・貢献できるのではないかと考えている。「公立学校の教育活動を核とした地域活性運動」とも言うべき取組である。

2 事業の内容

（1）学習支援としての3つの事業

- ① 本校生徒の希望者対象に夜の自主学習会（夜スタ）。
- ② 本校生徒・校区小学校5・6年生及び保護者・地域の方の希望者対象の土曜スクール。
- ③ 校区2小学校5・6年生を対象とした小学校英語活動。
英語に堪能な地域ボランティアと担任による週1時間のTT授業。



夜の自主学習会の様子

（2）部活動支援としての事業

- 本校生徒と校区2小学校5・6年生との部活動交流会。その際、各種団体のみなさんによる約500人分の炊き出し。

（3）環境整備としての2つの事業

- ① 校内を「花いっぱいにする」園芸活動。
- ② 地域の一斉清掃活動に部活動生徒が参加。



環境整備の作業中

(4) 生徒の健全育成としての3つの事業

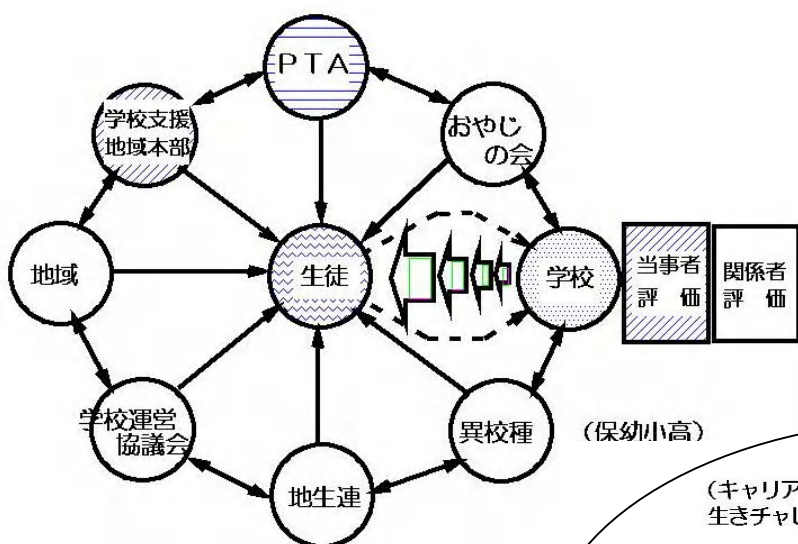
- ① 「親子で学ぶ道徳授業」の開催。
- ② 地域の大人の方と生徒会との「ふれあい討論会」の開催。
- ③ 「音楽と天体観測の夕べ」の開催。

3 本校の事業に関する評価活動

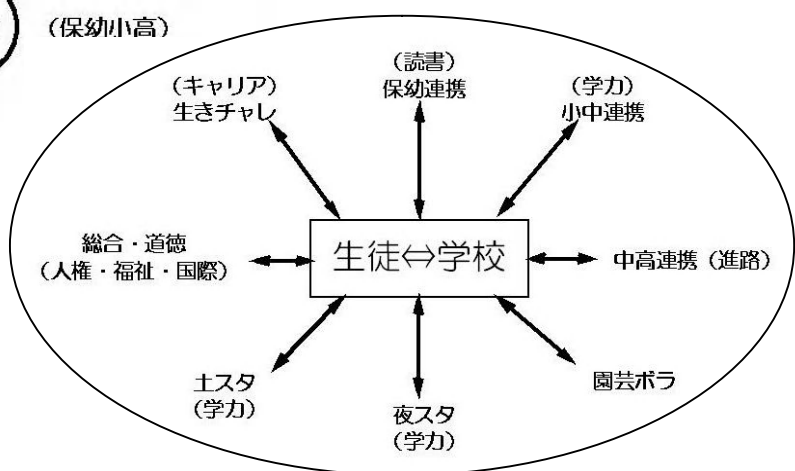
- (1) 生徒アンケートの実施(年間2回)とその活用
- (2) 保護者アンケートの実施(年間2回)とその活用
- (3) 教職員アンケートの実施(年間2回)とP D C Aサイクル(自己評価)
- (4) 事業当事者との話し合いとP D C Aサイクル(学校当事者評価)
- (5) 拡大学校運営協議会での審議・討議(学校関係者評価)

4 「本校と地域との連携」に関する活動と評価

(組織関連図)



(内容関連図)



5 取組の成果

- (1) 生徒・保護者アンケートを学校改善に生かすことができる。
- (2) 当事者との話し合いを積み重ねること(学校当事者評価)によって、各種事業の改善を図ることができる。
- (3) 拡大学校運営協議会の審議・討議(学校関係者評価)を経て、よりよい事業への転換を図ることができる。